

あかるく
なかよく
たくましく



学校だより

武岡台養護学校平成26年5月7日(水)

学校ホームページアドレス
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>

平成26年度 武岡台養護学校のスタートに当たって

校長 古賀 政文

平成26年度が始まり、早いものでもう1か月が過ぎました。

本年度は、新入生の1年生に、小学部15人、中学部19人、高等部42人の計76人を迎え、全児童生徒総勢265人となりました。また、教職員も新しく27人を迎え、133人の教職員による体制で指導・支援に当たります。

4月は、新入生に限らず、全ての児童生徒にとって、また、保護者の皆様にとっても、新しい学年、新しい友達、新しい担任となり、環境が変わり、期待と不安で一杯だったと思います。本年度の出会いを大切に、素晴らしい1年となりますように、全職員、力を合わせて教育活動にまい進いたします。

さて、昨年度の小学部B棟(2階建ての建物)や食堂・小学部棟の改修工事では御協力ありがとうございました。本年度は、小学部A棟(保健室等のある建物)の工事が予定されています。空調施設はもちろん、教室の改修や医療的ケア室・多目的トイレの新設、床暖房の設置など、障害の重度化・多様化に対応した建物となります。夏季休業中から工事が始まる予定です。

本年度も、本校の教育への御理解と御協力を、よろしくお願いいたします。



～新入生を迎えて～

今年は小中学部及び高等部に計76人の新1年生を迎えました。そこで、各学部の新入生に期待することや入学1か月の様子についてお知らせします。

<小学部>

15人わくわくどきどき1年生!!

お母さんたちと一緒に入学したあの日から、1か月たとうとしています。不安そうな表情をのそかせていた子どもたちも、だんだん笑顔が増え、言葉が増え、笑い声が増え、にぎやかな教室になってきました。

子どもたちがこの1か月で夢中になったことは……

2プレイルームや3プレイルームの遊具で遊ぶこと、校庭の遊具で遊ぶこと、校庭を散歩すること、校舎内を散歩すること、箱車に乗って散歩すること、お絵かきをすること、絵本を見ること、今日の給食をチェックすること、給食を食べること、シャボン玉で遊ぶこと、三輪車や自転車に乗ることなどなど数え切れないくらいあります。夢中になることを一つでもたくさん見つけて、学校って楽しいな!!と思ってもらえるとうれしいです。

これから、楽しいことをいっぱい経験して、苦手なことにもちょっと挑戦して、成長していく15人の1年生。学校の職員はもちろん、まわりにいる人たちみんなが応援していますね!



<中学部>

今年は中学部にピカピカの1年生が19人入学してきました。入学式では緊張している様子がひしひしと伝わってきましたが、新しい友達や先生、教室にも徐々に慣れてきたようです。入学式の翌日に”1年生始まるの会”をして、中学部での約束事を紹介しました。「あいさつをする」「友達と仲良くする」「時間を守る」の3つです。学校生活を送る上で大事なことであり、今後いろいろな学習の場面で繰り返し確認して意識できるようにしていきます。4月11日(金)には”新入生歓迎会”があり、好きなものやコメントを交えつつ自己紹介をして中学部デビューをしました。「中学部の全員の名前を覚える!」といった頼もしい声も聞こえてきました。これから作業学習や委員会活動などで上級生と一緒にいる機会も増えてくるので、学級や学年の友達はもちろんですが、上級生の顔や名前もぜひ覚えてほしいと思います。

4月21日(月)から“体力づくり”も始まりしました。健康で明るい生活を営むために必要な基礎体力の向上を図ることをねらって毎日時間走やリズム体操に取り組んでいきます。今はまだ小さくて体力もない1年生ですが、中学部の中で”いろいろ”な経験を積んでたくましく成長することを期待しています。

”一緒に頑張りましょう!”



<高等部>

42人の高等部1年生が入学して3週間が過ぎ、生活にも少しずつ慣れてきており、授業に真剣に取り組んだり、友達と楽しそうにしたりする姿が見受けられるようになりました。

高等部での大きな変化は呼名です。これまでは、「ちゃん」付けや、女子は「さん」、男子は「くん」付けで呼ばれてきたと思います。しかし、高等部では、男女とも、呼名が「名字+さん」となります。「社会人」の前段階、「プレ社会人」を意識したものです。事業所はもちろん、福祉施設等でも、この「さん」付けを基本とするところが増えてきています。本人と共に、私たち教師や保護者の皆様も、意識を少しずつ変えていければと思います。また、高等部では、進路学習がより大切な学習になります。作業学習や校内実習、現場実習等もあります。繰り返し練習し、作業技能のみではなく、作業態度や集中力、根気強さ、責任感、コミュニケーション能力などの向上を目指していきます。

3年間の高等部生活は、あっという間です。社会の中でみんなと共に生きていけるように、協調性や自主性を身に付けていくことも大切になります。卒業後の生活を思い描きながら、一日一日を大切に過ごし、自分の事は自分でするという意識を高め、一つずつできることを増やして欲しいと思います。